

教えて考えさせる授業 構想シート

教 科	英語科	単・クラス	2年	指導者	
授業日	(9) 月 (16) 日 (水) 曜日				

習得型の授業における「主体的・対話的で深い学び」⇒「学習者基点の能動的な深い学び」

【单元名】	Lesson 5 USE Write
-------	--------------------

【本時の目標】 本時 (6 / 12)	好きな国についてエッセイを書こう。
【めざす子どもの姿】	自分の好きな国について英語でエッセイが書ける。
【困難度査定】 (つまずきのポイント)	正しい語順や適切な表現で英文を作ることができにくいであろう。
【指導上の工夫】 (つまずきに対する手立て)	①事前に好きな国についてのエッセイを読み、内容や構成を理解しておく。 ②ヒントカードを準備して、英文を書くときの参考にする。

予習 (家庭学習等) <small>本時の学びにどんな課題を持って授業に臨ませたいか ※教科書を読んでくる程度でも良い</small>	○「スタディーノート」に本文と日本語訳を書いておく。 ○好きな国を選んでおく。
教える内容 (15分) <small>確実に教えたい内容・確実に理解させたい内容を書く ※前時までの確認ではないことに留意する</small>	○エッセイの構成や手順を知り、英文の作り方を理解する。
理解確認課題 (10分) <small>教えた内容が分かったかどうかを確認するための学習内容及び方法 ※ペアで説明し合う活動</small>	※ほぼ全員が達成できることを目標にする内容 ①I like ～.などの表現で自分の好きな国が書ける。 ②ヒントカードを利用して、メモから英文を作ることができる。
理解深化課題 (20分) <small>学習した内容を使って深めたり発展させたりして教えたことを定着させるための学習内容及び方法 ※グループで説明し合う活動</small>	※グループ活動の活用を通して最終的に80%が説明できる程度の内容 ①既習事項の表現 (look など) を使って表現できる内容について話し合う。 ②理由が明確に表現されているか話し合う。
自己評価 (5分) <small>ふり返りで子供たちに記入させたい文章のイメージ</small>	※何が分かって (できて)、何が分からなかった (できなかった) のかを記述させる ○自己評価カードに振り返りを記入させる。 ・メモから英文にする時に、単語が出なかった。 ・好きな理由を書くのが難しかった。 ・自分が好きな国について理由も含めて書くことができた。